

フェンシング女子 大石栞菜選手を採用

山九株式会社（本社：東京都中央区勝どき、代表取締役社長：中村公一）は、公益財団法人日本オリンピック委員会（以下、「JOC」）が推進するトップアスリート就職支援ナビゲーション「アスナビ」を活用し、国際大会等で活躍が期待されているフェンシング女子の大石栞菜（おおいしかんな）選手を平成 27 年 4 月 1 日に採用することを決定いたしました。

今後は、世界に挑戦する大石選手に安心・安定した生活基盤の中で競技活動に打ち込んでいただけるよう、競技活動をサポートしてまいります。



■大石 栞菜（おおいし かな）選手の国内及び国際大会の主な戦歴

2013 年 4 月	ワールドカップ GP 大会（韓国・ソウル）	フルーレ個人出場
2013 年 5 月	ワールドカップ A 大会（中国・上海）	フルーレ個人出場
2013 年 11 月	第 53 回全日本大学対抗選手権大会	フルーレ団体優勝
2013 年 11 月	第 66 回全日本フェンシング選手権大会	フルーレ団体 4 位
2014 年 10 月	第 69 回国民体育大会	エペ団体優勝、フルーレ団体 4 位
2014 年 12 月	第 67 回全日本フェンシング選手権大会	エペ団体 4 位、フルーレ団体 3 位

■採用の背景・狙い

弊社の社訓のひとつに『公言実行』があります。この意味は、「目標を高く掲げ、公にして、それに向かって最大限の努力を惜しまず、実行すること」です。大石選手は、国際大会での活躍を目指すことを目標に掲げ、日々弛まぬ努力とハードなトレーニングをこなし、目標に向かってチャレンジし続けています。この飽くなきチャレンジ精神を持つトップアスリートを仲間として向かえ、社員が一丸となって応援することで、山九グループの一層の一体感の醸成を目指していきます。

■大石選手のコメント

私はオリンピック出場を目標にフェンシング競技に取り組んでいますが、大学卒業後、仕事をしながら現役活動を続けていくことの難しさを感じていましたので、卒業後の進路に不安がありました。そこで、JOCのアスナビに登録し、ご協力をお願いしました。そして、この度ご縁があり、山九株式会社さんから内定を頂きました。

入社後は社会人としての自覚や責任感を持ち、また山九株式会社さんの名前の由来でもありません、「ありがとう」の感謝の気持ちを忘れず、競技に取り組みたいです。これからも、沢山の方々に応援して頂き、目標のオリンピック出場という夢を実現できるよう何事にも真摯に頑張ります。

■山九株式会社について

1918年に創業(創立96周年)し、一貫してメーカー各社の操業支援を行っています。

プラント・エンジニアリング、ロジスティクス、オペレーション・サポートを有機的に結びつけ世界でも類を見ない「山九のユニーク」と標榜するビジネスモデルを構築しており、国内に40の支店と49の関係会社、海外に40の現地法人を有し、約31,000名の従業員で業務に取り組んでいます。